当院健康診断における新型コロナウイルス感染症対応についてのお知らせ

新型コロナウイルスによる感染症については、現在日本国内で多数の患者が発生しており、院内感染の事例も多く報告されています。 厚労省や人間ドック学会等の通達・提言を受け、当院では下記対応を行うこととしました。受診者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが御理解と御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

① 以下の方は健診の実施を延期させて頂く場合があります

該当する項目がある方は、来院せず、お電話等でご相談下さい

- ・健診当日 37.5℃以上の体温がある方
- ·発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、のどの痛み、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節痛・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐などの症状がある方、嗅覚(におい)、味覚(あじ)の低下といった症状がある方
- ·人間ドック·健診を受診される 1 週間以内に、37.5℃以上の発熱があったことがある
- ・明らかな誘因なく4~5日続く下痢等の消化器症状のある方
- ・2 週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者(発熱者も含む)との接触する機会があった方
- ・2 週間以内に「海外」への渡航歴がある方
- ·新型コロナウイルス患者に濃厚接触の可能性があり、待機期間内(自主待機も含む)の方
- ※新型コロナウイルスに感染すると悪化しやすい高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患の基礎疾患がある方や 透析を受けている方、免疫抑制剤や抗癌剤を用いている方は受診の延期を御検討ください。
- ② <u>今和2年5月31日までの協会けんぽ健診(生活習慣病予防健診)、特定健診、</u> 特定保健指導について、**予約受付を一時中止**させていただきます。

厚労省や協会けんぽからの指導により、上記対応とさせていただきます。 既に予約されている方は①の項目について問題がなければ実施させていただきます。

③ 肺機能検査の中止について

肺機能検査の実施は感染拡大を来す可能性が懸念され、日本呼吸器学会や日本人間ドックでは、不急の 健診等における肺機能検査の実施については、この流行期を避けるように提言されています。 上記提言を受け、当院では4/22以降、当分の間、肺機能検査は中止することとしました。

※施設・健診機器の消毒、職員の標準予防策(体温測定、手指消毒、マスク着用等)等感染予防に努めて 参ります

※受診の際はマスクの着用をお願い致します。

今後も感染の状況を見ながら、また、各部からの通達等に合わせて対策対応を講じていきます。 最新の健診実施状況は当院ホームページでお知らせして参りたいと思います。